

# ぼくのノオト

⑫ 中年よ、大志をいだけ!

ボサボサ頭の男子生徒は、一時間ほど揺られたバスを降り、いつもの登山道を歩き始めた。いっきに標高をかせぎ、登った岩肌の山道を振り返り、ひと息つく。はるか眼下に見える、田園・川・集落。今ごろ退屈な授業をしている学校は、あのへんかなあ。男子生徒は、くすぶった日常からの逃避行を満喫していた。

彼に晩酌を教えたのは、節という名の父だった。親の願い叶わず節操なく育ってしまった男子生徒は、水筒に入れたサントリーレッドをリュックの奥から取り出し、無人の山小屋でちびりちびり始めた。

描いた想いをいつまでも友だちと語り、興味を持ったことに時を忘れ、失敗もまた楽しい。注意されようが、怒られようが、頭の中は次のことを考えていた。

このところ排他的で劣化が進むこの国でこそ、少女はみ出だしたぐらいが、ちょうどいい。でも、節操はなくさないでね。

Be ambitious! Boys and Girls.



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室

たらちねクリニック

院長 藤田 操